

せて必要な道路整備予算の安定的・持続的な総額確保を図られたい。

## 2. 高速道路ネットワークの早期完成について

高速道路ネットワークにミッシングリンクが残っていることは、国民生活の安心・安全の確保や様々な産業の振興を図る上で、大きなハンディキャップとなっている。

中国地方においては、山陰道にミッシングリンクが残っており、供用率は、未だ半分にも満たない。全線の早期完成に向け、事業中箇所 の整備促進と未着手区間の速やかな事業化を図られたい。

さらに、高速道路等の定時性、安全性の確保や物流機能の強化、災害復旧時における交通機能の確保を図るため、暫定2車線供用区間の4車線化及び付加車線整備等の促進を図られたい。

### ①山陰自動車道の全線の早期整備

- 鳥取西道路(鳥取西IC～青谷IC)の平成29年度全区間供用
- 北条道路(はわいIC～大栄東伯IC)の早期事業再開
- 米子道路(日野川東IC～米子西IC)の早期4車線化
- 長門・俵山道路の早期整備
- 福光(大田市)～江津(江津市)間の早期事業化
- 須子(益田市)～萩(萩市)間の早期事業化
- 三隅(長門市)～小月(下関市)間の早期事業化

### ②中国横断自動車道姫路鳥取線の全線の早期供用及び暫定2車線供用区間の4車線化

- 播磨新宮IC～山崎JCTの早期整備
- 佐用JCT～鳥取ICの早期4車線化及び事業中の付加車線の早期整備

### ③中国横断自動車道岡山米子線の暫定2車線区間の早期4車線化

- 賀陽IC～北房JCTの早期4車線化
- 蒜山IC～米子ICの早期4車線化

### ④中国横断自動車道尾道松江線の付加車線の早期整備

- 尾道北IC～世羅IC
- 口和IC～高野IC

### ⑤東広島・呉自動車道の阿賀ICの早期立体交差化

## 3. 既存高速道路ネットワークの効率的な活用について

高速道路料金については、既存の高速道路ネットワークをより利用しやすいインフラとして活用していくため、道路利用者の意見を幅広く取り入れ、物流コストの低減や移動人口の増加を図るため、さらなる改善や新たな制度を導入すること。

また、利便性の向上と渋滞緩和に資するスマートインターチェンジの整備を進めること。

〔鳥根県〕

- 加茂BSスマートIC(中国横断自動車道尾道松江線)

〔広島県〕

- 福山SAスマートIC(山陽自動車道)

〔山口県〕

- 湯田PAスマートIC(中国縦貫自動車道)

〔広島市〕

- 沼田スマートIC(山陽自動車道)

※未供用箇所のIC名は仮称

## 4. 地域高規格道路の整備促進について

活力ある地域づくりを図るため、高規格幹線道路を補完し、物資の流通、人の交流の活性化や、地域集積圏相互の交流等を可能にする地域高規格道路の整備を図られたい。

### ①地域高規格道路の整備

〔鳥取県〕

- 山陰近畿自動車道(岩美道路)の早期整備
- 山陰近畿自動車道(山陰道～福部IC)の早期事業化
- 北条湯原道路(倉吉道路、倉吉関金道路)の早期整備
- 江府三次道路(一般国道183号鍵掛峠道路、江府道路)の早期整備

〔鳥根県〕

- 境港出雲道路全線の早期整備
- 境港出雲道路(松江北道路)の早期事業化

〔岡山県〕

- 倉敷福山道路(一般国道2号倉敷立体(片島町～船穂町船穂間)の4車線化)の早期整備
- 倉敷福山道路(一般国道2号玉島・笠岡道路(Ⅱ期)、一般国道2号笠岡バイパス)の早期整備
- 倉敷福山道路(一般国道2号福山道路(笠岡市茂平～広島県福山市瀬戸町間))の早期事業化
- 空港津山道路(一般国道53号津山南道路)の早期整備
- 空港津山道路(岡山市北区菅野～岡山市北区御津宇垣間)の早期事業化
- 空港津山道路(岡山市北区御津宇垣～美咲町打穴中間)の早期事業化
- 岡山環状道路(岡山環状南道路)の早期整備
- 美作岡山道路(瀬戸JCT～吉井IC)の早期整備
- 北条湯原道路(一般国道313号初和下長田道路)の早期整備

〔広島県〕

- 東広島廿日市道路(一般国道2号安芸バイパス、一般国道2号東広島バイパス、一般国道2号広島南道路(海田西～東部流通西間))の早期整備
- 倉敷福山道路(一般国道2号福山道路、一般国道2号松永道路)の早期整備
- 福山本郷道路(一般国道2号木原道路)の早期整備
- 岩国大竹道路(一般国道2号岩国・大竹道路)の早期整備
- 江府三次道路(一般国道183号鍵掛峠道路)の早期整備
- 福山環状道路(福山西環状線)の早期整備
- 東広島高田道路(向原吉田道路)の早期整備

〔山口県〕

- 岩国大竹道路(一般国道2号岩国・大竹道路)の早期整備
- 小郡萩道路(一般国道490号絵堂萩道路)の早期整備
- 周南道路の早期事業化
- 山口宇部小野田連絡道路の早期事業化
- 下関西道路の早期事業化
- 下関北九州道路の早期事業化

〔広島市〕 広島高速道路、広島西道路(一般国道2号西広島バイパス)等

### ②都市圏自動車専用道路等の整備

〔広島県・広島市〕

ア. 広島高速道路の整備促進[再掲]

イ. 一般国道2号安芸バイパス、一般国道2号東広島バイパス、一般国道2号広島南道路、一般国道2号西広島バイパスの整備促進[再掲]

## 5. 一般国道及び地方道の整備促進について

### ①一般国道の整備

高速自動車国道とあわせて、広域的な連携の骨格となる一般国道の整備及び地方中心城市における一般国道の著しい混雑の解消を図るため、バイパス等の整備促進を図られたい。

### ②地方道の整備

広域的な生活圏の形成に必要な県道及び日常生活の基盤となる幹線的な市町村道の整備促進を図られたい。

## 6. 安全で安心できる国土づくりのための道路整備の推進について

代替性、多重性の確保された広域的な幹線道路ネットワークの整備や、空港・港湾等の交通拠点へのアクセス道路の整備により災害に強い国土構造の形成を図るとともに、災害時に対応した道路の防災管理体制の整備を図られたい。また、冬期の安全な道路交通の確保を図るとともに、大規模地震時において、緊急輸送道路がネットワークとしての機能を発揮するように、橋梁等の耐震補強対策費の増額を図られたい。

## 7. 道路ストックの老朽化対策の推進について

老朽化した橋梁、トンネル等の道路ストックの増大に対応し、適時適切な点検・修繕等に

さらに、頻発する集中豪雨災害や土砂災害など国民の安全・安心が脅かされるなか、国土強靱化基本法により国土強靱化を総合的かつ計画的に実施するとともに、中央自動車道で起こったトンネルの天井崩落事故に見られるように、高齢化する道路ストックや深刻化する環境問題に対処し、その対策を図るためにも、道路の適切な維持管理や整備がより一層求められている。

このようななか、依然として厳しい財政状況が続いているが、近畿の抱える課題を解決し、近畿全体の発展に資する道路整備によるストック効果を早期に発揮させるため、次の事項について格段の配慮がなされるよう強く要望する。

### 1. 自動車利用者が負担している税の使途が納税者の理解を得られるよう、地方の実情を十分に踏まえ、道路予算の安定的な確保・充実について一層努めること。

①国土の骨格を形成する新名神高速道路や近畿自動車道紀勢線、京奈和自動車道等の高規格幹線道路や、大阪湾岸道路等の地域高規格道路などの幹線道路網は、近畿圏を発展へと導き、我が国の競争力・成長力を確保する上で、また、大規模災害に備えた広域的な交通のリダンダンシーの確保や、救助・救援活動や物資輸送のルートとして必要不可欠であることから、ミッシングリンクの解消をはじめとした幹線道路網の充実・強化は国が責任をもって早急に行うこと。

特に、事業化に向け調査等が進められている未事業化区間については、速やかに所要の手続きを実施し早期事業化を図ること。

さらに、高規格幹線道路と一体となったネットワークを形成する幹線道路については、円滑な整備促進が図られるよう、これまで以上に道路整備の予算を確保し、地方負担の軽減を図ること。

②整備の遅れている地方の道路整備を計画的かつ着実に進めるため、疲弊した地方の財政においても今まで道路予算に多額の自主財源や起債を充当していることから地方の道路整備の予算を確保・充実すること。

③喫緊の課題である道路インフラの老朽化対策について、点検、診断、補修等に対する補助制度の拡充や財政措置の充実など、必要な予算を確保するとともに、人材育成等も含めた点検・診断システムを構築させること。

### 2. 関西都市圏の拡大と再生を図る環状道路体系の整備や、広域的な連携の促進と防災上必要不可欠な幹線道路の早期整備に取り組むこと。

①新名神高速道路、京奈和自動車道などで構成する関西大環状道路の整備を促進すること。特に、国土軸である新名神高速道路については、平成24年に事業許可された区間の整備促進を図り、早期に全線を完成させること。

②関西国際空港や国際コンテナ戦略港湾・阪神港などの国際物流拠点相互を結ぶとともに、これらと国土軸を結ぶ国際物流基幹ネットワークを形成する大阪湾岸道路西伸部、名神湾岸連絡線、播磨臨海地域道路の早期事業化及び事業中である神戸西バイパス等の整備促進を図ること。

③関西大環状道路と一体となって関西都市圏の拡大に資する府県間道路等、放射道路の整備を促進すること。

④都市圏と地方部、日本海側と紀伊半島等の太平洋側における主要都市間を結び、近畿圏全体の連携強化と多様な観光資源や産業を活かした地域活性化に資する高規格幹線道路をはじめとした広域道路網の整備を促進すること。

⑤成長が期待される環日本海物流の機能を強化し、日本海側と太平洋側、東日本と西日本が相互にバックアップして災害時リスクを分散できるような日本海国土軸を形成するための広域道路網の整備を促進すること。

特に、中部縦貫自動車道、北近畿豊岡自動車道及び日本海側で唯一の高規格幹線道路網の空白地帯を補う山陰近畿自動車道の早急な整備を図ること。

⑥中部圏、中国・四国圏との広域連携を促進し、近畿圏の一体的な発展を図る幹線道路の早期具体化を図ること。

⑦地震・津波など大規模災害発生時の地域の孤立防止や救助・救援活動及び物資輸送の円滑な実施のため、基幹道路網の耐震化及び整備を促進するとともに、避難場所としての機能など、防災機能の付加を図ること。

特に津波による甚大な被害が想定される紀伊半島沿岸部については、津波襲来時にも機能を担う近畿自動車道紀勢線や京奈和自動車道、五條新宮道路などで形成される紀伊半島アンカールートの早急な整備を図ること。

### 3. 特に次の路線の早期事業化及び整備促進を図ること。

#### ①高規格幹線道路

- 新名神高速道路
- 舞鶴若狭自動車道(4車線化)
- 北近畿豊岡自動車道
- 中部縦貫自動車道
- 近畿自動車道紀勢線(4車線化含む)
- 京奈和自動車道
- 中国横断自動車道姫路鳥取線

#### ②地域高規格道路等

- 大阪湾岸道路西伸部
- 名神湾岸連絡線
- 播磨臨海地域道路
- 東神戸渡り線(神戸線～湾岸線)
- 神戸西バイパス(国道2号)
- 神戸中央線(南伸部)
- 琵琶湖西縦貫道路(国道161号湖北バイパス、小松拡張、湖西道路)
- 甲賀湖南道路(国道1号水口道路、栗東水口道路)
- 名神名阪連絡道路
- 第二阪和国道(国道26号)
- 大阪橋本道路(国道371号)
- 学研都市連絡道路(国道163号)
- 南阪奈道路(4車線化)
- 五條新宮道路(国道168号新天辻工区、阪本工区、辻堂バイパス、長殿道路、風屋川津宇宮原工区、川津道路、十津川道路、十津川道路(Ⅱ期))
- 中和西幹線(国道165号香芝柏原改良)

○山陰近畿自動車道

○宇治木津線

○東播磨南北道路

○東播丹波連絡道路(国道175号)

○福井港丸岡インター連絡道路

○高規格幹線道路等を補完する直轄国道事業等

○国道1号(栗東瀬田バイパス、大津山科バイパス)

○国道2号(相生有年道路)

○国道8号(福井バイパス、敦賀バイパス、田結～元比田バイパス、塩津バイパス、米原バイパス、彦根バイパス、野洲栗東バイパス、彦根～野洲間)

## 中国地区道路利用者会議

道路は、国民生活の向上、経済社会の発展に不可欠な、最も基礎的な社会基盤であるが、中国地方において、その整備は未だ不十分であり、今後活力ある地域経済に支えられた社会の実現に向けた「地方創生」の取組みを進めていくため、高速道路ネットワークから生活基盤道路に至るまで、真に必要なとされる道路の整備を、緊急かつ計画的に進めていく必要がある。

また、高度成長期以降に集中的に整備されたインフラが一齐に高齢化することから、重大事故や致命的損傷のリスクが高まることが懸念されており、安全で快適な生活を維持するためには、いかなる時でも道路の機能が十分に発揮されるよう、安全性の徹底調査・総点検、老朽化対策を重点的に実施していくことが極めて重要である。

このため、中国地区道路利用者会議の総意として、次の事項を強く要望する。

### 1. 道路整備予算の安定的な確保について

昨今の社会資本整備に係る予算については、大変厳しい状況であるが、地方に必要な道路の着実かつ迅速な整備と計画的な維持管理・更新を可能とするため、今後も国・地方を合わ